

第6回 「おひさまの会」の報告

さわやかな5月15日、参加者9名で古道「朝比奈切り通し」「光触時」「杉本寺」を散策いたしました。快い風にうたれ、木漏れ日の古道を歩いていたら鎌倉武士がふと現れそうなまた塩を運ぶ当時の人々が現れそうなそんな気がしてきました。講師の先生のお話しが、とても興味深く、心はすっかり鎌倉時代。心も体もリフレッシュした半日でした。講師の塩原先生ありがとうございました。

参加者の方々の感想をお伝えします。



鎌倉に何度かおとずれているのですが、今までとは違った鎌倉散策を楽しめました。切り通しは往時が思い偲ばれる古道、途中、中世のお墓と考えられている「やぐら」があちこち見られ、それについての講師の先生からのお話は興味深く、過去の時代に起きたと思われることをいろいろ想像したりしました。杉本寺などの古い建築物にも不思議な魅力を感じました。太古の時間に囲まれて、現代の時間を忘れた尼も体もリフレッシュされ、日頃運動不足の私には心地よい疲れでした。素敵な活動をありがとうございました。（Eさん）

青空に新緑がよく映える五月の休日に、古道を歩くことができ大変心に残る一日となりました。講師の先生の詳しい解説のお陰で当時の様子が目に浮かぶようでした。特に、六浦から塩を運んだ「塩の道」だったと聞き。六浦と鎌倉のつながりに胸がわくわくしました、これあからも「おひさまの会」のみなさんと交流を深めていきたいと思っております。ありがとうございました。（Sさん）

朝比奈切り通しから鎌倉へ、家族と何気なく歩いていたいつもの散歩道、「プラプラと森林浴を楽しみながら皆さんの後をついて行こう」なんて気楽な気持ちで参加させていただいたこの「おひさまの会」でしたが、見過ごしていたこと、知っているつもりだったことがいっぱいありました。「帰ったら日本史をまた開いてみよう」などとうたた寝状態の脳に心地よい刺激をいただきました。（Yさん）

朝比奈切り通しから鎌倉へ歩き始めると太陽の木漏れ日に新緑が一段と美しく輝き、木々のささやきの中、うぐいすの声、きれいな蝶の舞と・・・そして何よりも塩原先生のすばらしい含蓄のあるお話しが心ひかれ、あらためて鎌倉の歴史を振り返る一日となりました。ありがとうございました。（Kさん）

鎌倉には何回か行きましたが、ガイドブックに載っている場所に行くばかりでした。今回、散策した朝比奈切り通しは前日の雨で多少足元が滑る状況でしたが、参加者全員がその事をものともせず元気いっぱい歩き、会話し楽しい時間を過ごしました。塩原先生のポイントごとの説明に耳を傾け散策の気持ち良さと共に学べるというとても嬉しい経験させていただきました。自分自身、日本史の知識が乏しいので次の機会があるならば、事前学習をして先生にどんどん質問していけたらと思います。大人になってからの学習の方が楽しいものですね。（Nさん）



次回の「おひさまの会」は、斉藤一弥先生から「小中一貫教育について」お話しをうかがいます。